



2010～2011年度 テーマ BUILDING COMMUNITIES, BRIDGING CONTINENTS — 地域を育み、大陸をつなぐ —
 2010～2011年度 R.I.会長 レイ・クリンギンスミス (カークスビルRC・アメリカ)
 R.I. D.2740 JAPAN

SASEBO WEEKLY

佐世保ロータリークラブ

会長・飯田 満治 幹事・古賀 巖

事務所・佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323

例会場・佐世保玉屋8階 (毎週水曜日) TEL 0956-23-8181

http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 22 年 8 月 4 日

第 2,942 回例会

NO 5

《本日》会員数 71 名 (出席免除会員 24 名)・出席 53 名・免除者欠席 11 名・欠席 5 名・ビジター 1 名 ・出席率 74.60 %

《前々回》会員数 72 名 (出席免除会員 24 名)・出席 53 名・免除者欠席 10 名・欠席 1 名・メイクアップ 8 名・修正出席率 98.60 %

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

金氏嘉一郎さん



平成22年7月31日 享年58歳

【ロータリー暦】

- 平成17年9月21日 入会 在籍4年10ヵ月
- 平成17年9月～ 出席委員会・親睦活動委員会
- 平成18年7月～ 出席委員会・世界社会奉仕委員会
- 平成19年7月～ プログラム委員会副委員長・クラブ会報委員会
- 平成20年7月～ 雑誌委員会委員長・ローターアクト委員会
- 平成21年7月～ ローターアクト委員会副委員長



長崎国際大学RACの三川内焼陶芸体験事業にて、講師をされた金氏嘉一郎さん

会長挨拶

会長 飯田 満治 君

悲しいご報告から申しあげなければなりません。私たちの佐世保ロータリークラブの仲間でありました金氏嘉一郎さんがご逝去されました。58歳という若さであり、まさに信じられない悲しみの別れでありました。



葬儀が行われた日宇飛鳥会館には、ご家族からのお別れの言葉が掲示されていました。

嘉一郎さんへ、

三川内が好きでしたね
三川内焼を誇りにしていましたね
わたしたちは 幸せな家族でしたね
ありがとう 大好きよ

葉子
健多
嘉織

心よりご冥福をお祈りいたします。

さて、例会に先立ち理事会を開催いたしましたので、報告いたします。

最初の審議事項は、新会員候補者入会手続き、細則第14条第4節より第5節の承認の件でございました。新会員候補者4名につき、入会までの手続きを進める承認をいただきました。

続きまして協議事項です。瀬戸越の暴力団事務所立ち退きについて、佐世保市からの要請に対して、クラブとしていかなる対応をするか、理事の皆様にご協議いただきました。市内の他クラブの対応なども参考にして、佐世保クラブも対応を決めたいと思います。

次に、来週はお盆のため指定休会日となりますが、お盆を過ぎるとすぐに秋の気配となります。で、秋の恒例行事の観月例会の予算及び内容について、協議いたしました。親睦

(2)

活動委員会の力も得て楽しい催しになると思います。ご期待ください。

さて、今日の卓話につきましては、平戸ロータリークラブ 柿添圭嗣会長にお越しいただきました。私たちロータリークラブにとりまして、会員拡大は最も大切に取り組む事業の一つであります。私たちの佐世保クラブは60周年の年ですが、平戸ロータリークラブは50周年の年になります。柿添先生は、この50周年の年を会員拡大の年と捉え、大きな目標を掲げ、積極的に新会員獲得に取り組んでおられます。有意義なお話をお聴きできると思います。ドクターとして、大変お忙しい中、佐世保まで足をお運びいただきましたことに感謝申し上げます。

例会記録

- 国歌「君が代」
- ロータリーソング「奉仕の理想」
- 卓話者
平戸ロータリークラブ
会長 柿添 圭嗣 君
幹事 貞方 正一 君



- ゲスト
長崎国際大学RAC 新貝 諒太 君
洪 素羅 さん
- ビジター
佐世保南RC 太田 博道 君

幹事報告

幹事 古賀 巖 君

1. 第2740地区2010-2011年度ガバナー

高原 武彦 君

①2012-2013年度ガバナー候補者の公表

所属クラブ 佐賀北ロータリークラブ

氏名 福元 祐二 君 (61歳)

学校法人 永原学園理事長

学校法人 永原学園西九州大学学長

学校法人 永原学園西九州大学短期
大学部学長

プロフィール：別紙の通り

対抗候補者推薦の場合：8月31日までにガバナー事務所まで提出

②規定審議会説明会開催について

日時／2010年8月8日(日) 14:00～15:30

場所／武雄センチュリーホテル

出席要請／会長・幹事

③地区ホームページ更新のお知らせ

8月3日

2. 国際奉仕統括委員長

前田 博憲 君
(佐賀西RC)

ロータリー財団委員長 石坂 和彦 君
(大村RC)

財団奨学・学友委員長 有田 信一 君
(長崎中央RC)

国際奉仕部門 (R財団・財団奨学・学友委員会) セミナーご案内

日時／2010年9月5日(日) 13:00～17:00

場所／武雄センチュリーホテル

出席要請／クラブ会長・ロータリー財団関連委員長 (各クラブ2～3名)

3. 第2740地区直前ガバナー

高城 昭紀 君

第2730地区2009～2010年度ガバナー

秦 喜八郎 君

第2730地区2010～2011年度ガバナー

伊藤 学而 君

口蹄疫被害者救済義援金のお礼

地区 世界社会奉仕金より129,080円寄附

4. 佐世保西ロータリークラブ

「クラブの現況と活動計画書・活動実績報告書」が届いております。

5. RI認定 ロータリー囲碁同好会

日本支部 名誉会長 田中 毅 君
(2680地区PDG)

支部長 新藤 信行 君
(2750地区PDG)

幹事 太田 清文 君
(東京RC)

第9回ロータリー全国囲碁大会のご案内

日時／2010年10月16日(土)

9:30 受付 10:00 開会式

17:00 表彰式

会場／日本棋院会館 (東京・市ヶ谷)

主催／ロータリー囲碁同好会 日本支部

ホスト／東京ロータリークラブ

登録料／6,000円 (昼食代、賞品等含む)

6. 海上自衛隊佐世保地方総監部管理部

総務課長 宇仁健一郎 様

① 7月28日 卓話お礼の拝辞

② 機関紙「西海」送付

委員会報告

■ インターアクト・青少年活動委員会

委員長 原口 増穂 君

先週の土・日曜日に長崎のグラバーヒルで開催されました、インターアクトの年次大会に出席してまいりました。参加者は180名程でしたが、当クラブのインターアクトメンバーの出席者がいない中、1人でパネルディスカッション等を見聞してまいりました。参考になる話も多く、来年は佐世保から1人でも多くのインターアクトクラブメンバーの参加を募りたいと思います。



■地域発展・人間尊重委員会

委員長 三浦桂一郎 君

佐世保市心身障がい児(者)育成協議会より入会案内(ご協力のお願い)が届いております。会費は、一口100円で、何口でも結構ですので、ご協力の程お願いいたします。



■ローターアクト委員会

委員長 高木 友輔 君

本日は前週に引き続き、長崎国際大学ローターアクトクラブのメンバー2名をご紹介します。

長崎国際大学RAC 新貝 諒太 君
洪 素羅 さん



ローターアクト委員会の副委員長であられました金氏元会員の天国からの応援をいただきながら、今後も頑張っていきたいと思います。よろしくご指導ご支援願います。

※今回のニコニコボックスは、次号にて紹介させていただきます。

卓 話

『平戸RCにおける会員増強について』

平戸ロータリークラブ

会長 柿添 圭嗣 君



本日は「会員増強」をテーマにお話させていただくわけですが、去る7月11日の武雄で行われたクラブ奉仕統括部門研修セミナーで、当クラブの会員増強につき第5グループ内で雑談程度にお話した内容、並びにオリジナルの入会案内パンフレット制作への取り組みを中心に具体的に説明出来ればと存じます。

最近の平戸RCの会員数ですが、昨年7月2日第一例会時の会員33名、本年度の7月1日第一例会時の会員37名、今月は更に1名入会し38名となっています。ガバナー事務所への公式な今年度増員目標は40名と報告しておりますが、来年5月に50周年を迎えますので、本音は50名を目論んでいます。この1年間に5名の増員を果たしましたが、昨年度のクラブ奉仕委員長を小生が務め、会員増強委員長を現幹事の貞方君が務めておりましたので、昨年の公式訪問書から運営方針を要点だけ拾ってみます。

クラブ奉仕委員会は会員増強委員会との協力を最重点に置き、内容的にはロータリー精神の堅持こそがロータリアンへの憧れ、ひいては入会につながるの信念のもと活動方針としました。会員増強委員会の方針は、入会案内パンフレット作成、オブザーバーの例会参加、会員候補者リストの見直し再作成、新入会員にとって心地よく参加できる例会、クラブの雰囲気づくり等でした。今年度はそのまま会長、幹事としてスライドして活動していますので、総論的な会長の方針、各論的な幹事の計画につきお話いたします。

まず簡単な自己紹介からさせていただきますが、私は1992年の入会で、職業分類は外科医です。入会動機は平戸クラブのチャーターメンバーであった父から勧められてという

ころですが、いわゆる鬱陶しく感じつつ入会させられてしまった組に入ると思います。趣味は車と旅行で、入会に当たって一番気になったのは、とにかく診察と手術にさし障らないかという事です。次に旅行に行きにくくなるか、サーキットに走りに行く回数が減るだろう等です。このような最近の若者によくみられるオタク人間の草分け的な私が、来月めでたくRC歴満18年を迎えられますのは、やはり初めて出席した例会の雰囲気がいまにも世間離れしていて、残念なことに若干薄まりながらも現在まで続いているからにほかなりません。タスキをかけた人がいるかと思えば、大の大人が大声出して合唱するやら、皆でやたらと大げさに拍手を繰り返す、国際会議かのごとく色とりどりのバナーがテーブルに飾られ、出席にむきになり、遅刻しないように駆け込んでくる人がいる、これぞロータリーです。これらが失われる事はロータリーの「らしさ」が失われる事であり、つまりロータリアンらしくない人にとっても居心地の良い会食の場となります。そうすると真のロータリアンにとって出席の意義が希薄となります。もし、自衛隊が制服着用も敬礼もしなくてよくなったら志高い隊員がどのくらいを占めるでしょうか。

私は今年度の平戸RCのテーマを「Rotarian Conscious」(ロータリアンの意識を)としています。世の中には上等な人間と下等な人間がいて、前者は常に人のためになる事、幸せにする事を考え、後者は何時も何か他人からしてもらおう、施しを受ける事ばかりを考えていると解釈されますが、ロータリアンのイメージは正にこの上等な人間に一致すると思います。職業奉仕的に言えば仕事を手段として私腹を肥やすのではなく、仕事を目的として他人の為になるという事です。従って私の会員増強に対する基本的考えは先ず強化、次に増加です。

ロータリーの将来にとって深刻なのは、多少の会員の減少よりもミートホープの社長がロータリアンであったという事が重要です。ロータリアンらしくない人が増えると、後に

続く人がロータリーに憧れるどころか嫌になって入会しなくなります。

会員が減るのを不況の為だけにする傾向があります、決してそれだけではありません。むしろ憂うべきはロータリアンが減っているという事、即ち職業倫理を尊ぶ人が社会から減っているという事であり、仕事を単なる生活の手段としてのみ考えている倫理観の無い職業人が好んで入会するはずもないし、間違っても入会しても早々に退会することになります。出席率については我が国の家庭教育、義務教育レベルでの最大の問題であり、国の将来を真っ暗にしているファクターであるところの諸事に対するコンプライアンスの低下が関係しているのは明白です。学校給食費を払わず子供に無銭飲食させても逮捕されない国で、ましてや民間団体の出席義務を守らなくても何をかいわんやです。例会に間に合わせようとして急いで、心筋梗塞になった先輩のご努力は一体何だったのでしょうか。私の父も昔、連続欠席になるといけないからと、幾度となく佐世保RCにメイクアップさせていただいたようです。残って診察する私からは、ドライブと玉屋でお買い物も兼ねているようには見えていましたが…。いずれにしても、コンプライアンスの低下が工業製品の質の低下や、交通機関の整備不良事故にもつながっていきます。せめて社会のリーダーたるロータリアンぐらいは、出席努力をしたり、不足分のメイクアップに努めたりしなくて、この国は大丈夫と言えますでしょうか。加えて職業倫理や親睦もいいけど、ロータリアンとしての雰囲気はもっと別にも有っていいと思います。それは何か、私は個人的に信用、品格、ではないかと思っています。福島喜三次さんや米山梅吉さんに続き称されるべき日本人最初のRI会長が東ヶ崎潔さんで、1968～69の会長をされています。ウエストコースト生まれで、RI史上最も短いテーマ「Participate (参加し敢行しよう)」を唱えられた事や、ジャパントイムスの社長として有名な方です。今ではあまり知られていないのが、氏は富士海外旅行という旅行社の社長も

されてきました。RI会長を終えた翌1970年、洋上セミナーを主催されています。ここで「信用」が出てくるのですが、ロータリアンの代表 東ヶ崎さんの企画なら間違いないと小生の父が申し込み、私は60年代に家族と共にハワイまでは行った事が有りましたが、初めて単身、横浜港大棧橋からP&Oの汽船オルソバ号に乗り込み、サンフランシスコに行きました。ロータリアンの会社なら息子を1人でやっても安心という事です。又、医大に入るとロータリーの友に載っている日吉台学生ハイツに入寮しました。この頃、男子は日吉、女子は原宿の東郷女子会館と、どうやら地方のロータリアンはロータリーの友を見て子供を入寮させていたような感があります。これもロータリーという信用、品格を感じての事と思われます。

以上長々と述べましたが、申しあげたい事は「温故知新」。ロータリーの歴史を辿り、勉強し、そして今こそ必要であるのに失われてしまった精神や、忘れられている心に気付く事によりロータリーの魅力を取り戻す事です。具体的には、職業奉仕を蔑ろにしない、発言や行動において信用や品格を意識する。私はこのような基本姿勢で今期押し通すつもりであります。

では、具体的な当期平戸クラブの会員増強の運営方針ですが、会員1人が必ず1人候補者をリストアップし、登録者リストを作り、全会員に情報提供し1週間待つ。予算を立てて年度内に1会員1人以上のオブザーバーを招待する。

予算：60,000円

昼例会：1,000円×20名＝20,000円

夜例会：4,000円（半額招待会員負担）

2,000円×20名＝40,000円

入会前情報委員会は、最近「ナーナー」になってきていたので細かく正確に行う。入会

案内書を有効に活用する：案内書作成において重点を置いたのは、まず1枚にまとめて押しつけがましくなく見やすい事、ガバナーやポリオ等の単語に説明文を付け、独りよがりの表現にならないよう気をつける事、楽しそうの中にも基本的には崇高な理念を持った職業倫理を重んじる組織であるという姿勢を示す事でした。

入会後は平戸RC制作の簡単な手引書を渡す。紹介会員に加え、会長がもう1人アドバイザー会員を選任し、不安をなくすようにする。とにかく、事細かに例会の流れや手続き等につき案内して早く慣れてもらう。特に入会3年未満の会員につき、情報委員会をまめに行う。

堅い事を並べたてましたが、非公式で未決定の予定としましては、ワインパーティーやバラの時期にはオープンガーデン等をして、皆で楽しもうと考えております。とにもかくにも、来年5月の貴クラブ60周年と、我がクラブ50周年のコラボ開催につきましては全力で取り組みたく存じておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。佐世保ロータリークラブの益々のご発展を祈念し、卓話を終わらせていただきます。ご清聴有り難うございました。

* 次回例会予告 *

8月11日 指定休会日

卓話予定者

8月18日 長崎県副知事 藤井 健 様

(今週の担当：松尾 文隆)

(カメラ担当：高橋 理一)

クラブ会報委員会

委員長 松尾 文隆
副委員長 納所 佳民

委員 石井 正剛・幸良 秋夫
三浦桂一郎・高橋 理一